

地理学特殊講義2B－Ⅰ

科目ナンバリング GGR-203
選択必修 2単位

平野 淳平

1. 授業の概要(ねらい)

世界有数の大都市である東京は、丘陵、台地、低地などから成る複雑な地形の上に立地しています。この授業では、東京周辺の地形を取り上げ、その成り立ちについて自然地理学的視点から解説します。

2. 授業の到達目標

東京の地形の特徴を理解し、これについて説明できる。
東京の地形の発達史について理解し、これを説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

試験(80%)と受講態度(20%)をもとに総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献
貝塚爽平 『東京の自然史』 紀伊国屋書店

5. 準備学修の内容

東京の地形起伏に関心をもつように心がけてください。

6. その他履修上の注意事項

理解を深めるために適宜、作業を行います。色鉛筆(12色以上)、定規、電卓を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、受講上の注意
- 【第2回】 日本の自然と東京の地形
- 【第3回】 下町低地と山の手台地
- 【第4回】 関東ローム層と山の手台地
- 【第5回】 山の手台地をつくる2つの段丘
- 【第6回】 下町吉面の地形と地質
- 【第7回】 武蔵野面の地形と地質
- 【第8回】 武蔵野の川と谷
- 【第9回】 武蔵野の地下水
- 【第10回】 立川段丘と多摩川
- 【第11回】 古東京川と埋没地形
- 【第12回】 下町低地の成り立ち
- 【第13回】 下町低地の地層
- 【第14回】 下町低地の微地形と自然災害
- 【第15回】 まとめと試験